

実証概要

設定した解決したい課題

- 県内4か所ある施設それぞれのホームページで犬や猫の保護状況を発信しており飼い主はそれぞれの情報を見る必要がある
- 譲渡希望者に実施する講習会の申込みが平日の電話受付のみとなっており、申込みがしにくい
- 業務での移動時間が多くのため効率的に作業を実施したい
- システムは今後も機能拡充していくが、職員はDXの経験が少ない

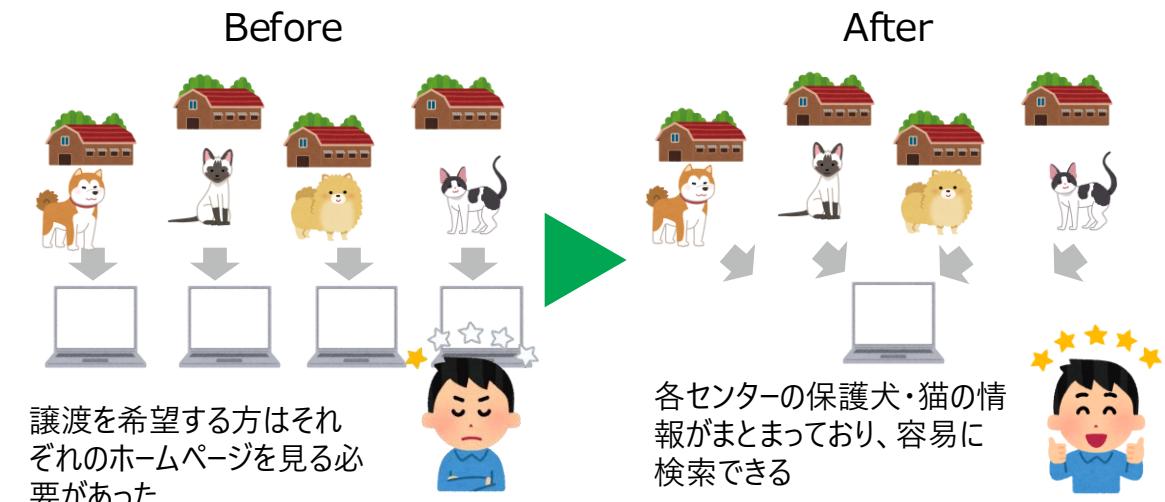
解決の方向性（実証事業者との協議結果）

- 県内4か所のデータを統合したデータベースを構築する
- 保護犬・猫を容易に検索できるアプリを構築する
- 譲渡希望者に実施する講習会の申し込みをアプリから予約可能にする
- タブレットから情報入力可能なインターフェースとする
- ノーコードスキルコーチングを提供し、職員で開発スキルを習得する

<検証項目・KPI>

- KPI①：Webページ掲載作業時間の短縮
- KPI②：作成アプリの操作しやすさ
- KPI③：職員のDXスキル向上

- 現状：71.8分 目標：35.9分
 現状：未計測 目標：5段階のうち4点
 現状：未計測 目標：レベルB



試行運用の概要

- <方法> 2025年10月3日／4日／26日開催のイベント及び、動物愛護センターで実施する譲渡講習会にて、構築済のアプリ使用感について潜在ユーザーにアンケート実施
 <期間> 2025年10月～11月

実証概要

工夫したポイント

- ✓ ポイント①：多忙な動物愛護センターの方が極力手間を省いてデータ入力できるよう、項目によっては選択肢式にするなど情報入力作業負荷を下げた
- ✓ ポイント②：今回コーチングによりBubbleのスキルを身につけた職員でも後日改修できるよう、出来るだけ簡素な設計にした

実証実験の評価及びKPIの結果

- ✓ 実証開始時に設定したKPI3項目を全て達成することができた
- ✓ 試行運用として行ったイベント時のアンケートにおいて、操作のしやすさなどで高い評価を得ることができた

<検証項目・KPIに関する結果>

- KPI①：Webページ掲載作業時間の短縮
- KPI②：作成アプリの操作しやすさ
- KPI③：職員のDXスキル向上

目標：35.9分

目標：5段階のうち4点

目標：レベルB

結果：23.9分

結果：4.48

結果：レベルB+

導入に向けての課題と解決策

- ✓ 課題：システム開発に活用したノーコードツールBubbleではデータ容量に制限があり、一定のデータ保存量以上になる場合データ削除しなければならない
- ✓ 解決策①：Bubbleサーバーには一時的にデータを保存、その後データを定期的に愛知県内のエクセル等に書き出し保存する
- ✓ 解決策②：構築したシステムのデータ保存先を愛知県内のエクセル等にし、Bubbleサーバーにはデータを保存しない



犬猫一覧	
すべての本支所	本所 尾張支所 知多支所 東三河支所
犬	猫
新規作成	
No: 24	本所 (豊田市) 未選択
メス	0歳10ヶ月
No: 42	第三河支所 (豊橋市) 未選択
オス	1歳2ヶ月
2	おもちゃを運んで運んでいた日をしていますが、元モ... カルテ
No: 5	知多支所 (半田市) 未選択
メス	0歳5ヶ月
No: 尾254002	尾張支所 (一宮 未選択)
メス	0歳9ヶ月
No: 本所 (豊田市) 未選択	0歳4ヶ月
メス	カルテ
No: 尾350002	第三河支所 (豊橋市) 未選択
オス	1歳2ヶ月
No: 東三河支所 (豊橋市) 未選択	おもちゃを運んで運んでいた日をしています。元モ... カルテ
オス	1歳5ヶ月
No: 未選択	おもちゃを運んで運んでいた日をしています。元モ... カルテ